



1 9 9 7
No. 6 9 0

小田原

広

報

ODAWARA
Public
Information



発行*小田原市

小田原市荻窪300番地 ☎250

編集*広報広聴課

☎0465(33)1261

(毎月1・15日発行)

迎春

おだわら 新世紀浪漫

21世紀はもうすぐ
今年是新総合計画策定の年
個性豊かな小田原の未来
いっしょに考えてみませんか

●主な内容

- ◆小田原をどんなまちに 2
- ◆インターネットホームページ 4
- ◆小田原梅まつり 6
- ◆子供の公園計画中 7



小田原市長
小澤良明

新年明けましておめでとございます。

小田原市は、「きらめく城下町・小田原の創造」をメインテーマにまちづくりを進めてきました。私たちのまちは北條早雲以来五百年の歴史をもつ城下町です。しかし歴史をさかのぼると、千数百年以上も前、既に小田原には集落が営まれ、ヒト、モノ、情報が集散していました。小田原は城下町であると同時に、千年以上もの文化をもつ、歴史とロマンのまちなのです。

そして、小田原にはこの長い歴史の中で培われてきた伝統や技術、海や山に囲まれた豊かな自然、まちづくりを担ってきたマンパワーなど、魅力的な資産や個性的な資源がたくさんあります。

私は、これらの魅力や個性に市民の皆さんと協働して磨きをかけ、小田原を世界のどこのまちと比較してもひけをとらないオンリーワンのあるまち、世界の人々が一度は行ってみたい・住んでみたいと思うまち、そんな「小さな世界都市」にしたいと思っています。

そして、多くの方々と意見を交わし、「小さな世界都市」の姿を明らかにしていくことが、きらめく城下町をさらに発展させ、21世紀にふさわしいまちづくりへの大きな推進力になると信じています。

平成9年は、小田原のまちづくりの指針を示す新総合計画ができあがる大切な年でもあります。

この計画の中にも、時間をかけて皆さんと共に考えた「小さな世界都市」としての彩りを、さまざまに形作りあげていきたいと考えています。本年も皆さんにとって、健康で明るく幸せな年となりますことを心からお祈り申し上げます。

「もてなしの心」で 観光客のあふれる 小田原を



山田昇さん
国府津在住・66歳 観光ボランティア
ガイド協会の設立に向け活躍中

その朝は当番に当たっていました。すでに駐車場は観光バスでいっぱい。それでも桜並木の堀端に沿ってディーゼルエンジンの音とともに何台もの大型バスが、洪水のように押し寄せてきます。「大変だ！」私は大声で仲間を呼びました。その声で目が覚めました。夢だったので。

私は「シルバー大学歴史観光学科」の30人の仲間たちと、3年間勉強してきました。そしていよいよ今年の春から「ボランティアガイド」として城址公園内の二の丸お休み処を拠点に活動を開始することになりました。

昨年は小田原城と一夜城で7日間のガイド実習をいたしました。近年観光客は、団体旅行から小グループで歴史・伝統文化・自然に自らが親しむ体験型へと移行していることを知りました。

小田原は海と山の大自然に恵まれ、他の地域にみることでできない戦国北條時代の町をも取り込んだ総構の大城郭や、秀吉による天下統一の記念碑といわれる石垣山一夜城など貴重な遺産があります。また北村透谷をはじめ牧野信一、尾崎一雄などすぐれた文学者を輩出しています。

小田原を どんなまちに？



活躍するボランティアガイド

これらの観光資源に新しい資源の開発を加えて、観光振興をすすめ、ひいては地場産業を含めた商工の活性化にいささかでも寄与できるものと確信しています。旅行者に訴える魅力は、有形の資源だけではありません。市民が丸となって「暖かいもてなしの心」をもってお客様を

「小さな世界都市」の夢 歴史と文化に学び 夢を語る



山本隆一さん
南鴨宮在住・46歳 市民百人委員
会・生涯学習班で活躍中

迎えたいと願っています。「訪れてよかった」「また友人を誘って来たい」という旅行者の気持ちの年毎に2倍・3倍と増えて小田原のイメージが高まるものだと思います。花でおおわれた町は、どこもかしこも笑顔の観光客がいっぱいにあふれている。楽しい情景が私の初夢……。

近代民主主義は小田原から

「小田原評定」は、日本で初めて話し合いで「こと」を決したという点において、歴史上重要な意味があります。

また、茶道を中心とした芸術・文化の隆盛、自立自尊の精神と経済的実力の蓄積など近代的市民の萌芽というべきものがここ小田原から広まりました。

国際的な先哲に学ぶ

私はダーウィンの進化論よりも20年も早く進化の話をした日本の碩学、そして生涯学習の先駆者で小田原の人、そうです二宮尊徳先生、先哲に学び私の夢をお話したいと思っています。

私の夢（小田原から「学び」を発信）

小田原が世界に発信できることはたくさん考えられますが、日本をはじめ先進



小田原市議会議長
吉田晴治

市民の皆様、明けましておめでとうございます。皆様には希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

さて、わが国の景気動向は長期化した経済不況の影響から、緩やかな回復基調にあるとはいえ、その足取りに力強さは感じられず、依然として不透明な状況が続いております。このような中、本市では21世紀をまじかに控え、高齢化・高度情報化等多様化する行政需要のもと、県西地域の中核都市として、歴史と伝統に培われた本市の特性を生かしながら、活力と潤いのあるまちづくりを目指し、着実に発展を続けてまいりました。

また、地方自治体を取り巻く諸情勢は、大変厳しい状況ではありますが、懸念されます県西部地震等に備えた地域防災計画の充実、地球環境の保全や市民生活を取り巻く環境問題、景気不安にともなう社会情勢下による行政改革は、市民の皆様とともに、積極的に推進しなければならぬ課題であると考えております。

私も市議会といたしましては、開かれた議会を目指し、市民の皆様のご期待にこたえるよう決意を新たに、市政の発展に全精力を傾注してまいりる所存でございますので、本年も変わらぬご支援とご協力をいただけますようお願いいたします。

最後になりましたが、新しい年がよい年でありますよう、皆様方のますますのご健康とご多幸を心から祈念いたしまして、新年のごあいさついたします。

国は長寿社会にはいり、一人ひとりがこれまでの自らの生き方を再編成し、生きる証を求めて、多くの人たちが「学び」を求めています。

今こそ、生涯学習の発祥地小田原が「生涯学習のリーダー都市」として世界に



二宮尊徳像

発信すべきと考えますが、いかがでしょうか。

私の夢です。

「学び」はまた実践活動を支えます。

子育て、高齢者福祉、環境・ごみ問題、まちづくり等々広範な分野に広がる諸問題も「学び合う」ことによって解決の糸口を見いだすでしょう。

「学びが暮らしを開く」を合い言葉に小田原市がますます発展することを念じます。

「わたしは小田原に住んでいる」胸をはって言えるまちに

私は、去年の夏、小田原市が主催するときめき国際学校に参加して、たくさんの人と知り合い、たくさんさんの経験をし、そこでいろいろなことを学びました。とても貴重な時間を過ごすことができたと思います。また、この学校で知り合えた

新年あけましておめでとうございます。
初夢はごらんになりましたか？
今年は小田原市の総合計画策定の年です。
市民の皆さんの将来生活を左右する大切な計画です。
将来の小田原市はどんなまちに？
市の事業に積極的に参加していただいている
3人の市民の方にご登場いただき、
私たちの住む小田原での夢を語っていただきました。



谷河朋美さん
堀之内在住・高校2年生 昨年、ときめき国際学校に参加し、オーストラリア・マンリー市にホームステイ

外国の人々が私と同世代にもかかわらず、自分の生き方にそれぞれ自信をもっていることに、驚くと同時にうらやましく思いました。私もこの1年、自分らしく生き、そして自分の生き方に自信をもって毎日を過ごしていきたいと思っています。

今年の4月になるといよいよ高校3年生。進学を希望している私としては、今まで以上に勉強に力を入れてがんばっていきたいと思っています。しかし、勉強だけで終わってしまうような年にはしたくないので、友達といろいろな話をし

たり、悩んだりして、今しかつくることのできないすてきな思い出をたくさんつくっていききたいと思っています。

来年はいよいよ国体が神奈川県で開催され、小田原市でもバスケットボール、ソフトボール、ソフトテニスの競技が行われます。東富水小学校の横に立派な体育館も完成しました。今年は、国体成功に向けてますます準備を進めていってほしいと思います。

そして、今年の4月からごみの出し方も新しく変わります。今までもさらにごみの区分を細かく分けるもので、現在そのモデル地区に住む友人は家にゴミ箱が9種類もあって大変だと言っていますが、私はこれに大賛成です。再利用できるものはできるかぎり再利用するべきだと思います。またごみ問題に関してだけでなく、小田原市は、まだまだ下水道の普及率が低い方だと思います。このすばらしい小田原の環境のためにも下水道の整備をもっと進めてほしいです。

私は、豊かな自然に囲まれた小田原が大好きです。文化面だけでなくもっと市民の生活の基盤になるような面を發展させ、「私は小田原に住んでいるの。とっていいところだよ」と胸をはって言えるような小田原になってほしいです。



水辺の環境教室

■小田原市ホームページのアドレスが変わりました
旧アドレスでもアクセスできますが、新しいアドレスにブックマークを入れ替えてください。
<http://www.city.odawara.kanagawa.jp/>

インターネットの上にもうひとつの小田原

新しいページは、他の自治体のホームページと比較すると随分おとなしく見えるかもしれません。しかし、中にはさまざまな情報がぎっしり詰まっています。昨年の11月にホームページを開設してから、利用者の皆さんからさまざまなお便りをいただきました。今回は、そうした提案や御意見を参考に、大幅な情報の増補をしました。特に今回増補したのは、歴史に関する情報です。

小田原城や石垣山一夜城に関する情報はもちろん、小田原の歴史を浮世絵から浮き彫りにする特集や、小田原北條氏と豊臣秀吉の「小田原合戦」を題材にしたページが「時代（とき）の博物館」という名前で登場しました。このページは、さらに充実させていく予定です。

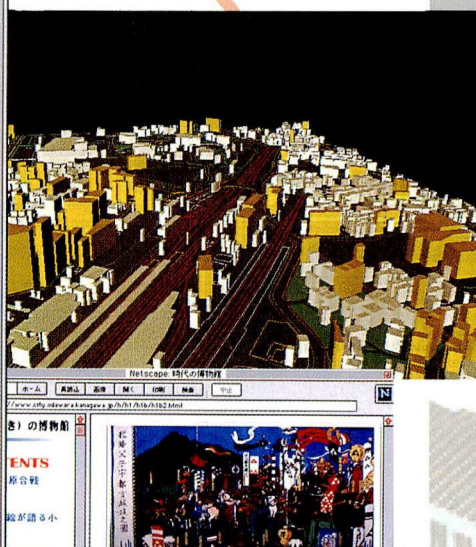
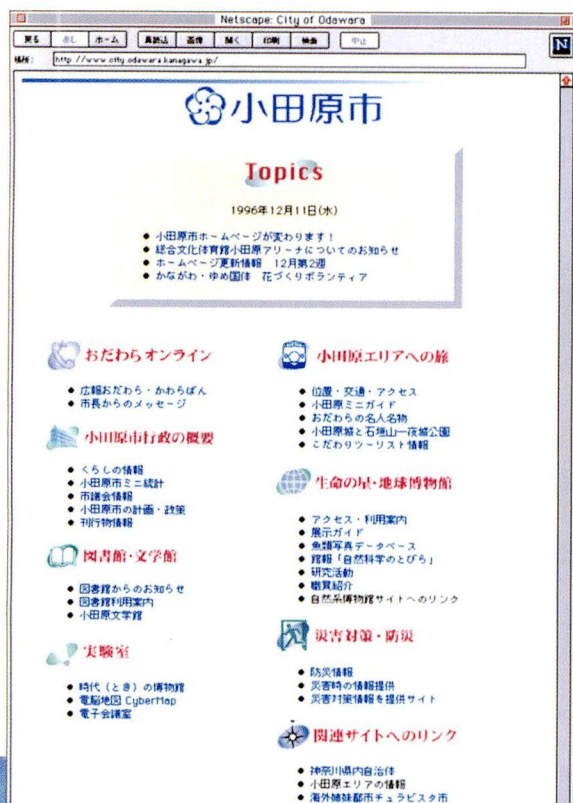
また、入生田にある生命の星・地球博物館の情報も大幅に増補し、提供を始めました。併せてご覧ください。

デザインはシンプルでも
中身は充実

小田原市ホームページの情報更新がスタートしました。3月上旬をめどに、さまざまな情報を掲載したページが完成する予定です。
今回は世界から毎月2万5000件以上のアクセスがある小田原市「ホームページ」の内容を紹介しします。

情報は毎週更新

ホームページにアクセスしたときは、まず最初に「TOPICS」と「おだわらオンライン」をのぞいてみてください。新しいホームページは、随時情報を入れ替えることができるようになっていきます。この機能を利用し



インターネットをはじめとする情報通信技術は、めまぐるしい速度で進歩し続けています。

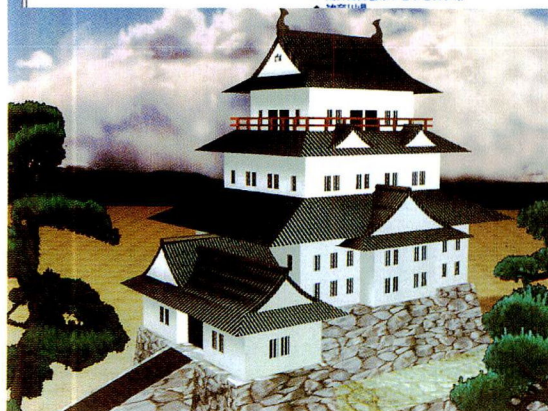
5年後をにらんだ試み

て、災害時にインターネットを利用して情報発信を行う準備も進めています。

小田原市は、数年前をターゲットに、情報通信技術を活用した行政サービスのあり方について調査と研究を進めており、こうした研究の一環として、仮想現実感（バーチャル・リアリティ）を活用した歴史ガイドや、電子会議室などの実験を計画しています。

実験内容は小田原市ホームページでご覧いただけます。
図 広報広聴課 331264

■皆さんの意見をお寄せください
小田原市ホームページに関するご意見・ご提案は
odawara@netSPACE.or.jpまでどうぞ。



あなたの意見をまちづくりに 市民と市長とのほつと懇談会

市民の皆さんと小澤市長が、市政について日ごろ感じていることを、気軽に話し合う「市民と市長とのほつと懇談会」が11月からスタートしました。全7回の予定で行われるこの懇談会は、地域の皆さんが企画・運営をしています。11月30日に市民会館で行われた2回目の懇談会のようすを、代表委員として運営された塚本豊子さんに伺いました。

中央第一地区では話し合いを円滑に運営するために3つのテーマを掲げました。

初めの「ごみ処理の問題」では、ごみの有料化のことやごみの不法投棄のことなど意見や要望が出され、次の「駅前周辺整備・開発の問題」については、東西自由通路、駅周辺の駐輪場問題、防災対策などの質問がありました。3番目の「学校週5日制の完全実施に向けて、その対応や体制整備の問題」では、学校外の活動を充実したり、家庭や地域社会の教育力を充実することが必要であり、子供たちの育成という観点からいうと学校週5日制の問題は今後の大きな課題であろうということでした。

80余名もの参加があった中央第一地区懇談会のすべてをお伝えしたいのですが、それは今後の報告書に譲るとして、身近で夢のもてるやりとりを一つご紹介します。

「御幸の浜通りを四季ごとに花を植え替えて『お花通り』に」というご提案に対し、市長さんの方からは「プランターの管理や、植えた花のその後の手入れなど、商店街

の方々にお願いすることになるけれど、そこまで含めて手を挙げていただければ、ぜひ始めたい」というお返事でした。「自分の手でまちをつくる」ということを実感した次第です。

このように、市民が何を求めているのか、また将来どういうことを望んでいるのか、行政は市民の声を直接聞くことで、市政の問題点を「知る」ことが重要だと思えます。その声が施策に盛り込まれ実施されて、初めて行政に対する市民の信頼もいっそう深まるものになるのです。



今後の日程 ご都合のよい日にご参加ください。

いずれも午後2時～4時
1月25日(土) 梅の里センター大会議室
2月15日(土) マロニエ301会議室
2月22日(土) 早川公民館

問 広報広聴課 ☎ 33-1263



中央第一地区実行委員会代表委員
塚本豊子

私たちは市民として、市政をより身近なものとして捉え、委ねるだけではなく、一人ひとりが問題意識を持って参加し見守っていく必要があります。

今後の小田原のまちづくりに大いに期待しております。

地球にやさしく 電気自動車を5台導入

自動車は便利、でも…

自動車は、経済の発展と生活の向上に大きく貢献し、便利さと豊かさの象徴として、現代の生活に欠かせないものとなりました。しかしその反面で、自動車はさまざまな環境負荷を与えています。

地球の温暖化や酸性雨など、地球規模の環境問題がクローズアップされる今日、現代の社会システムを環境と共生できるものにする必要があります。

そのために、石油などの化石燃料の消費の抑制や効率的利用、さらには石油に替わるエネルギーの利用、省エネルギー施策などの推進が急がれています。

また、自動車から出される窒素酸化物(NOx)や黒煙などのダスト(SPM)汚染、そして沿道の騒音など都市生活型公害を改善するため、電気自動車に代表される低公害車の普及が叫ばれているのです。

電気自動車の利用へ

そこで市では、今年度、低公害車のなかでも最もクリーン度の高い電気自動車を5台購入して、所

有する電気自動車を増やします。

また、国の協力を得て、低公害車の本格的普及に向けた課題とそ

の解決方法を検討する『(仮称)小田原市低公害車普及促進研究会』を設置することになりました。

その検討結果をもとに、平成10年から公用車に電気自動車などの低公害車を導入するのに合わせて、市民の皆さんや各事業所に低公害車を普及し、低公害車の走る、豊かな自然と共生するまちづくりを進めます。

問 環境保全課 ☎ 33-1484



ぐるっと青空キャンペーン
アイドリングストップで大気をきれいに!
1月29日までの毎週水曜日を特別に「交通量を減らす日」として車に「交通量を減らしましょう。また不要の使用を抑えましょう。きれいな青空にしましょう。」
問 環境保全課 ☎ 33-1483



勇壮な流鏝馬

小田原梅まつり 行事予定

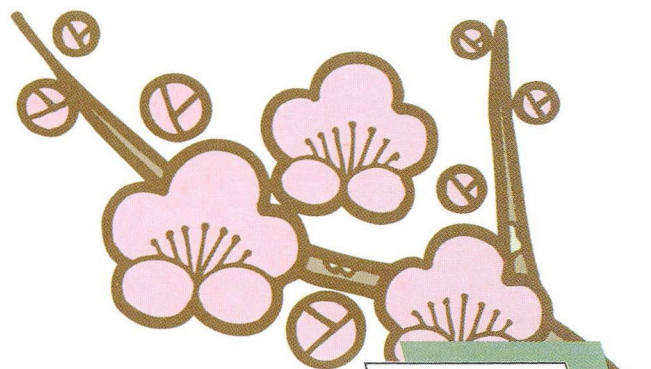
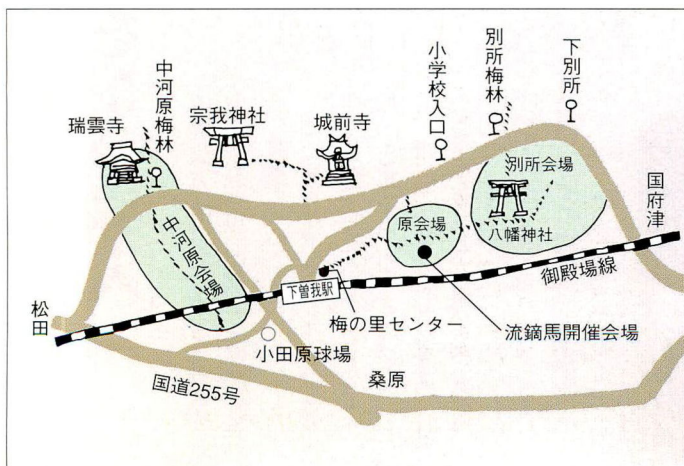
曾我梅林

2月1日(土)	梅まつり開園式	梅の里センター
9日(日)	野だて 寿獅子舞	別所会場 別所・原・中河原会場
11日(祝)	流鏝馬 俳句大会	原会場 梅の里センター
16日(日)	種とばし大会 野だて 短歌大会 小田原ちょうちん踊り 寿獅子舞	中河原会場 別所会場 梅の里センター 別所・中河原会場 別所・原・中河原会場
22日(土)	相和子供民舞	別所・中河原会場
23日(日)	梅料理実演試食会 梅料理コンクール展示 野だて 小田原ちょうちん踊り 寿獅子舞	梅の里センター 梅の里センター 別所会場 別所・中河原会場 別所・原・中河原会場
24日(月)	梅料理コンクール展示	梅の里センター
20日(木)～25日(火)	曾我の里歴史資料展示会	梅の里センター
期間中	梅干コンクール展示 写生会(小・中学生対象) 神峯山窯作陶展 小田原水墨画展 昔の農具展	梅の里センター 別所・原・中河原会場 瑞雲寺 瑞雲寺 原会場

小田原城址公園

2月4日(火)	立春青空句会	公園内全域
9日(日)～11日(火)	梅の盆栽展	常盤木門
16日(日)	野だて	天守閣広場
21日(金)～23日(日)	菓子展示会	市民会館
23日(日)	俳句大会 野だて	市民会館 天守閣広場
期間中	写生会(小・中学生対象)	公園内全域

問 観光課 ☎33-1521 / 観光協会 ☎22-5002



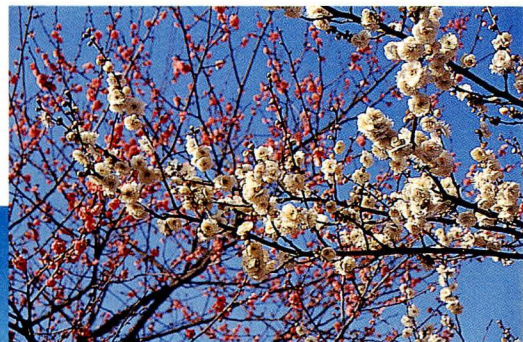
小田原梅まつり

2月1日(土)～28日(金)

小田原にいち早く春の訪れを告げる「梅まつり」。曾我梅林では富士山と箱根連山を背景に、広い田園風景の中で約3万本もの梅の木に花が咲き誇ります。まるで絵画のような自然の美しさをお楽しみください。

小田原城址公園内の梅林でも、いろいろな催しが行われます。

会場 曾我の梅林(別所・原・中河原)、小田原城址公園

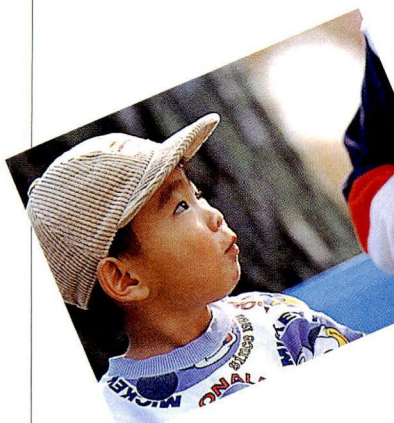
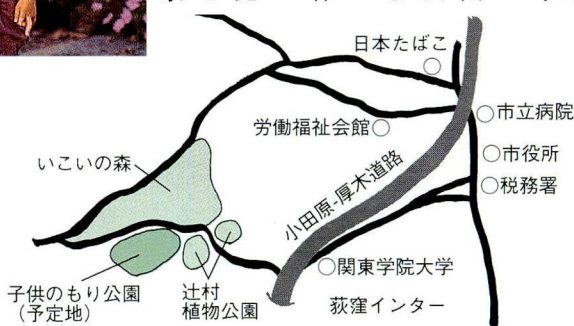


目標2001年 待ち遠しいネ 子供の公園計画中



動物にさわって楽しめる施設や、子供列車などなど、子供たちが自然の中で、思いっきり体を動かして遊べる公園「(仮称)小田原子供のもり公園」の計画が進められています。

辻村植物公園といこいの森の隣接地にできるこの公園は、「遊びに熱中できる感動と発見の公園」をテーマに、子供を中心としたファミリーを対象



に計画しています。

気になるオープンは、2001年(一部)の予定。もうそこまで来ている21世紀の幕開けを飾ります。新しい世紀を担う子供たちが、みどり豊かな大自然の中で、飛びまわる姿が目につくようですね。人気の辻村植物公園といこいの森に加えて、この大きな計画。ご期待ください。

朗報がもう一つ。「(仮称)県立小田原地区公園」の計画も進行中です。こちらは、フラワーガーデンの隣接地に予定で、子供からお年寄りまで幅広い層を対象に検討しています。こちらも楽しみに。

問 公園緑地課 ☎ 331581

小田原の第一印象? そうね、まず穏やかな冬のオーストラリアから来た私にとっては、日本の高い湿度、そして、私のアパートのすぐ横を走る高速道路の一晚中続く車の騒音に慣れなければならなかったことで、小田原のまちに目が行くまでには少し時間がかかりました。

世帯数200ほどの小さな漁村で育った私にとっては、どんなまちにでも引越すことは難しいと思っていました。でも思いのほか簡単に新しいライフスタイルに変えることができたのは自分でも驚きました。日本に来て3か月が経ち、東京や横浜などいろいろなまちを訪れ、小田原が地方都市のように思えてきました。人混みや都会の喧騒や騒音、交通渋滞や高層ビルなど、多くの日本の都市にあるものがここ小田原にはありません。

朝よくアパートの近くを散歩します。小田原を囲む丘陵は近くて緑も多く、アパートや工場の間に点在する畑が混じりあつた風景が好きです。そして、夏のもやでその姿を見るには少し時間がかかりましたが、小田原の背景にある霊峰富士の姿は太変すばらしいと思っています。

京都や奈良には及ばないまでも、小田原はお城を中心に、さまざまな歴史をツーリストに提供できると思いますが、最大のポイント、たぐいまれなその位置です。小田原は箱根や大雄山、熱海や伊豆半島、鎌倉や東

京など、ちよつと名前を挙げてみるだけでも、美しく魅力あるところへの日帰り旅行が簡単に楽しめる旅の基点です。3月には両親が小田原に来ますが、滞在期間中にこれら沢山の見所をスケジュールするのは至難の技です。

小田原で気になることが二つあります。動物園と海岸です。

ワンダーランド

外国人から見た小田原

外国語指導助手
ジェニス・ケリー
オーストラリア・マンリー市出身



あの動物園は動物への配慮が欠けていると思います。檻は小さく窮屈そうだし、夏の蒸し暑さと冬の寒さに耐えなければなりません。日本人は自然をとて大切にします。木々や山々、川、そして土を身近に感じることで内面の強さを得ていると言われるのに、かわいそうに動物たちは彼らを取り巻くすべての自然

を奪い取られたコンクリートジャングルに住んでいるのです。広い小田原城址は市民や小田原を訪れる人たちの憩いの場、野鳥や動物が住みつく公園となれば良いと思います。そしてコンクリートジャングルの動物たちは、彼らに適したどこか他の場所ですべきです。

二つ目は海岸。そして心ない人々の浜への仕打ちです。海岸と海は両方とも大事な自然の資産で、食べ物や多くの恵みを私たちに与えてくれているのに、一部の人は、あまりにも自然に対する配慮がありません。楽しい一日を過ごした彼らは、ゴミや食べ物の残り、カンやビンを置き去りにしていきます。さらには、波打ち際からカンを海に投げ込むのを見ました。

人と自然が仲よく共存しないのなら、未来の子供たちからこの美しい自然を奪い取ってしまうでしょう。

小田原にあるすばらしい自然と歴史的な建物がたくさんあります。これらをさらに生かしたまちづくりを進めるとともに、市民皆さんがこの環境を大切に守るため積極的に取り組んでほしいと願っています。

『GODZILLA』から抜粋

『GODZILLA』: 外国語指導助手によって編集・発行されている英・和文の機関誌です。

問 学校教育課 ☎ 331684

文藝雑誌「一期一会」9

小田原文学館顧問・歌人 鈴木貫介

「冬の日」 三好達治と私

雪

太郎を眠らせ、太郎の屋根に雪ふりつむ。
次郎を眠らせ、次郎の屋根に雪ふりつむ。

三好達治

詩集「測量船」の著者が、此の地（小田原）に住むようになった昭和十四、五年頃、戦火は遠い中国大陸で進展してあるもののやうに街はまだ静謐な生活が営まれてゐた。

詩人の家から街へ出るのには迷路のように入り組んだ通称下河原（現南町四丁目）といふ湿地帯の日中でも

ウス暗い感じのした袋路を縦横に走る溝川に落ちないように、家々の板塀に身をすりつけてあるきやがて大久寺小路（現一三五号線）にぬけ出た。折折やつて来られた小林秀雄は「いつ来てもここは分りにくい迷路だ」と言つた。當時の小路の幅員は今の半分ほどで土砂まじりの道は、早川に向つて下り勾配の左岸の堤防まで行つてそこで行止まりになつてゐた。大久寺小路の先は、國道一号で市内電車のとまつてゐた早川口の停留所は小路から右折して十歩のところに見えた。十五年の冬の或る日、詩人にくつして電車の停留所へ向つてゐた私は、軌道をわたりながら

ぜひ一度聞いておきたかつたことをおもひきつて質問した。

「先生は長い詩を書きにならないのでせうか」青二才の、とるに足らぬ者へ直ぐに貴重な御意向を漏された。

「長詩はだれるから」と言ふお言葉であつた。電車道を急ぎ足でわたつてゐたから、ただこれだけの會話になつた。とんでもないことをきいたものだ。年齒（としは）もゆかぬ者の生意氣な、禮を欠いた問ひかけに丁寧（ていねい）に答へてくれた先生は、既に小田原へ移る前の鎌倉で、名作「おんたまを故山に迎ふ」の「汝の薪をここべ」の五十二行と三十三行の二篇や、いくつかの長詩の仕事を見事に果たされてゐた。

ゆくするをなににまかせて
かかるひのひとひをたへむ
いのちさへをしからなくに
うらやまのはやしにいれば



ものにはあられふりける
はらはらとあられふりける

これら二十五篇の長詩を収めて詩集「艸千里」は昭和十五年六月創元社より出た。「艸千里」に就いて河盛好藏氏の次の評言がある。

「――詩技の圓熟に伴つて、詩はいよいよ平明となり、いささかも晦澁のあとをとどめないが、詩人の心境は沈痛の度を加へ、時として失意のひびきをさへ感ぜしめる。略。それと共に一切の虚飾をふりすてて、自らの素質に最も適した安らかで實り多い藝術境を築かうとする心願が觀取される」詩人と私は、その日、電車に乗りこんで何處まで行つたのだらう。私は、その時分詩人とそつくりの身装になつてゐた。にじゅうまはしといふ和服の重い外套を被て黒い中折帽の中央をへこましたものを頭にのせてゐると大体これで詩人にそつくりで、うだが上らぬ「不遇なる詩人」然として見えた。幸町の停留所で電車を待つてゐた時、詩人が不意に私の帽子に手をかけたのでびつくりした。「リボンが右か左か違つてゐるやうだ」と言ふ。先生の帽子は上等なものでフランス製であつたといふようにきいてゐたから、日頃畏敬の念で盗見してゐたが、この日突然に私の粗製品に手をさしのべられたのは羞恥の思ひのやりば

うめっ子通信

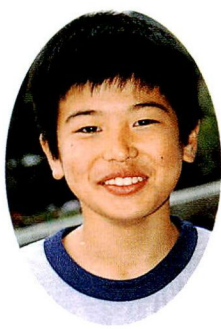
自然豊かな曾我

曾我小学校 6年 小澤成博



「めーらっせ」

剪羽小学校 6年 児玉武志



曾我の自まは、何と言っても自然が豊かなことです。春は田んぼにレンゲの花が咲き乱れ、梨の白い花もじゅうたんを敷き詰めたように咲き誇ります。夏には僕の家は隣の梨畑で、毎日うるさい程のセミが鳴きます。秋は回りの田んぼが黄金色に変わり、四季折りの折りの美しさを楽しませてくれます。

僕たちの学校では、この豊かな自然を生かした行事があります。それは、学校田を利用しての米作りです。6月には全校で、あぜ作りや田植えを行います。その後、収穫の時期まで、5・6年生で、害虫がついていないか、水量はどうかな等について見守っていきます。10月に入ると、地域の人たちの指導や協力を受けて稲刈りを行います。そして、1月には、収穫したお米で地域の人たちも招いて、全校もちつきを行います。これらの行事は、地域の人たちの協力があるってできるものです。僕は、地域の人たちと一緒にいろいろな活動ができるこの曾我がとても気に入っています。

1月14日には、「めーらっせ」という子どものお祭りをやっています。これは、「参らっせ」というのが「めーらっせ」になったものです。道祖神の近くに小屋を作り、地区の人たちにお参りに来てもらうのです。この小屋には昔から男の子しか入れません。

小屋の近くに地区の大人が人形の舞台を作ります。人形の台の下には物語のあらすじが書いてあります。背景の絵は地区の人が自分たちでかきます。今年は、どんな物語の人形かなと楽しみがあります。夜には、子どもたちがたいこをたたきます。ほくはやっていいけれど、とてもうまくてすこいなどと思います。

また、地区ごとに「めーらっせ、めーらっせ、道祖神にめーらっせ」と、みんなで元気な声をかけて、おさい銭箱を持って地区をまわります。このおさい銭を後で分けてもらうのがうれしいです。

この他にもいろいろの行事がたくさんありますが、「めーらっせ」が冬一番の楽しみです。

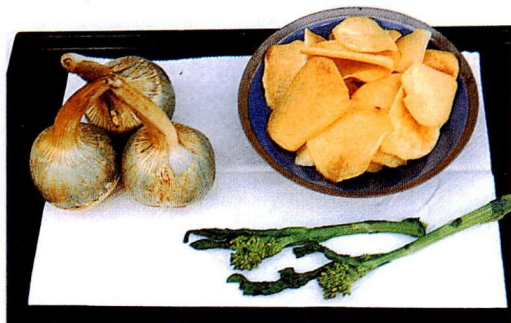
に困った。この帽子の件と、さきの電車で出かけた日のこととは別の日のことのように覚える。電車にはよく森律子さんが乗つてゐた。昭和十五年二月に坂口安吾がやつて来た。川崎長太郎の小説集「裸木」が十四年に出て、明けて十五年の松の内に「十五夜」といふ茶房で初めて會ひ

「裸木」の扉に署名してもらつた。註。河盛好蔵（二九〇二）佛文學者、評論家。共立女子大特任教授。藝術院會員。文化功勞者。坂口安吾（二九〇六—一九五五）不遇時代を小田原で一年すごす。戦後「墮落論」小

青果市場だより

毎日たつぷり野菜食

くわいせんべい



協力 小田原青果商業協同組合 志村屋青果店（柴町）

原産地の中国では西暦452〜536年の『名医別録』という本に出てくるほど、昔から重要な野菜でした。日本では奈良時代から栽培され、鎌のような葉をした芋ということから「くわい」と名付けられたと言われています。味が栗に似ているので「地栗」とも言います。

くわいの品種には次のものがあります。

- ①青くわい：最も一般的で、紫青色をしている。関東地方で多く栽培され、肉質が柔らかい。
- ②白くわい：大型で苦味が強く、味は青くわいより劣ります。大阪、岡山などが主産地。
- ③吹田くわい：小型で味のよい品種で、くわい、姫くわいとも言います。高級料理に用いられ、大阪の吹田地方で栽培されています。

くわいは芽が出ていることから「めでたい」とされ、縁起物の野菜として正月料理に使われます。

11月頃から出回り、今の時期が最盛期です。なじみの薄い野菜ですが、苦味と甘味をもち、独特の歯ざわりを楽しむ野菜です。これを機会に日本古来の伝統野菜を味わってみてはいかがでしょうか。

＊薬効 主成分はでんぷんで、たんぱく質はさつまいもの約4倍、さといもの2倍含んでいます。根菜類としてはビタミンB1、B2、リン、カリウムを多く含んでいます。肺器官を潤し、せきを止める作用があります。

＊見分け方・選び方 傷がなく、芽が

説「白痴」に依り當代に傑出した作家になる。森 律子（二八九〇—一九六二）帝劇女優。晩年板橋在住。

しっかりと付いているのがよい。大きすぎるものはスが入っている場合があります。

＊料理法・扱い方 含め煮が代表的なくわいの料理法ですが、煮る場合は米のとぎ汁で一度煮てアクを取り、冷水に入れてから調理するといでしよう。

＊保存のしかた バケツに水を張り漬けておきます。冷蔵庫には入れない方がよいでしょう。

公設青果市場
年間取扱量2,060kg
金額246万円
主産地 埼玉、愛知

クッキング・ノート

くわいせんべい

おやつに、お酒のつまみに

料理方法（約4人分）

- ①大きめのくわい4個（約200g）を用意し、皮をむき、スライスして水にさらす。
- ②水気をキッチンペーパー、ふきなどで取る。
- ③きれいな油を使い、低温（約150℃）で二度揚げし、きつね色になったら取り出す。（余熱で多少色がつきますので、揚げ過ぎないように）
- ④好みで少量の塩をかければできあがり。

海外姉妹都市チュラビスタ市の学校を見ってきました——教員海外研修視察

前羽小学校教諭 岩崎和子

小田原市の海外研修視察教員として、カリフォルニア州チュラビスタ市の公立学校を訪問しました。最初に訪問したケロッグ小学校は、ビジュアル&パフォーマンスアート・マグネットスクール（美術と演劇の専門学校）ということで、他校にないいろいろな特徴が見られました。

マグネットスクールはチュラビスタに2校あり、専門分野（ケロッグ小学校では美術と演劇等）とマグネット（連携・協力）しているもので、その分野については専門の先生の指導が受けられます。また、美術や演劇の専門的指導を希望する子供は、学区外からの入学も認められています。

私たちはその日、音楽の授業を参観しました。5年生の吹奏楽の授業でしたが、全員が何らかの金管楽器を受け持ち、先生のタクトに従って、「ジングルベル」の演奏をしていました。

もう一つのマグネットスクールでは、ダンスと演劇を専門にしているもので、劇の衣装などをシェイクスピア劇場から借りることもあるそうです。この学校の体育館は、まるで小さな美術館のようです。ビジュアル（目で見る）アートについて、毎年テーマを決めて取り組んでいます。今年のテーマは「馬」ということで、体育館いっぱいに子供の作った小さな馬や大き



な馬の絵がはられ、壁には野山を駆けめぐる色とりどりの馬が描かれています。木や厚紙で作られた馬があちらこちらに並び、すみの方では回転木馬がゆっくり回っています。すばらしいディスプレイです。飾り付けはみんな保護者がボランティアでしていると聞いて、またまた感心してしまいました。

保護者は気軽に学校に来ます。そして、ボランティアとして飾り付けを手伝ったり、時には授業の中でも先生を手伝っている姿を見かけました。本当に「開かれた学校」を実感しました。

マグネットスクールとして、専門的な指導を受けられるという、こういうシステムの学校が日本にもほしいと思いました。

民生委員・児童委員の変更

平成8年12月1日付けで、次の地区を担当する民生委員・児童委員が新しくなりました。今までと同様にお気軽にご相談ください。(敬称略)

新玉地区 (14区担当) 石井成子
二川地区 (44区担当) 中山智津子
下府中地区 (南鴨宮3区担当) 佐々木正孝
☎ 福祉総務課 ☎ 33-1861

市役所の入札参加願ひ

市が発注する工事や製造の請負、物件の買入れ、測量や設計委託などの指名競争入札に参加を希望する方は、次のとおり申し込んでください。今回は2年に1回の一斉更新です。現在資格のある方も手続きが必要です。

今回の登録有効期間は、平成9年6月1日から平成11年5月31日までです。

申込用紙 1月16日(木)～31日(金)まで管財契約課で配布します。

受付期間 2月中旬～2月末まで(申込用紙配布時に受付日を指定)。午前9時～午後4時(正午～午後1時を除く)

☎ 物件の買入れ・業務委託＝管財契約課
物品契約係 ☎ 33-1324 工事の請負・測量・設計委託＝管財契約課工事契約係 ☎ 33-1325

福寿手帳のご利用を

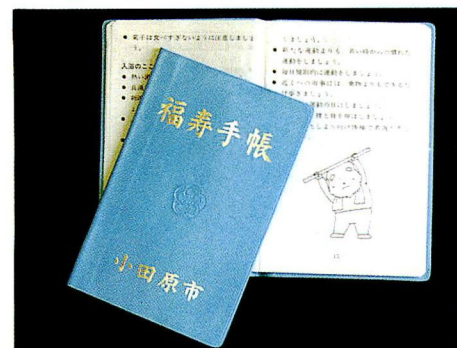
福寿手帳は、市内にお住まいの60歳以上の希望者に無料でお渡ししています。手帳には、高齢者のための市の事業などが分かりやすく説明してありますので、ご活用ください。

特典 福寿手帳を提示することにより一部の公共施設や映画館の入場料金が無料または優待割引となります。また、市役所、社会福祉センター、かもめ図書館、いそしぎ、マロニエへの送迎バス「ふれあいシルバーバスほほえみ号」に乗車するときには福寿手帳が必要です。

無料で入場できる施設 ①小田原城天守閣
②尊徳記念館展示室 ③小田原文学館
④小田原フラワーガーデン

優待割引される施設 ①京急油壺マリナーパーク ②県内の映画館

その他の特典 市と契約したはり・きゅ



う・マッサージなどの治療院にかかる場合や、市と協定を結んでいる箱根、湯河原、伊東などの温泉旅館に4人以上で保養に行く場合も、利用できます。

まだお持ちでない方は市役所2階高齢福祉課または各支所・連絡所でお渡しします。また、地区老人クラブの会長さんも取り次ぎますので申し出ください。

☎ 高齢福祉課 ☎ 33-1841

重度心身障害児者歯科検診

1月30日(木) 午前9時30分～午後1時。保健センター2階集団検診・予防接種室で市が社団法人小田原歯科医師会に依頼し、市内在住の重度心身障害児者を対象に歯科検診と相談・指導を行います。対象者には直接お知らせを郵送します。

☎ 申込 障害福祉課 ☎ 33-1467

農林水産情報センターの利用を

農林水産省では、全国370か所に「農林水産情報センター」を設置し、農林水産業に関するさまざまな情報サービスをしています。

農林水産統計情報や行政情報、消費関連情報などのほか、農林水産に関する幅広い照会、ご意見、ご要望も受け付けています。お気軽にお問い合わせください。

☎ 関東農政局神奈川統計情報事務所小田原出張所 (小田原市曾比2433-3)

☎ 37-2213、FAX 37-2216

上水道配管工資格試験

受験資格 建設業法に定める水道施設工事業または管工事業を営む営業所等に3年以上従事した方

講習・実技試験 2月4日(火)

筆記試験 2月7日(金)

☎ 申込 1月16日(木)～22日(水)に直接
水道局工務課窓口へ ☎ 41-1226

学校保健功労者(文部大臣表彰)及び神奈川県学校保健功労者・交通安全功労者表彰

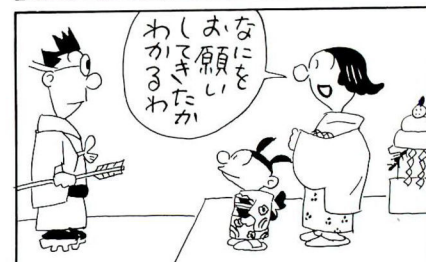
11月14日に佐賀県佐賀市で開催された第46回全国学校保健研究大会と11月7日に横浜市西センターで開催された第43回神奈川県学校保健安全研究大会で、学校保健功労者と交通安全功労者として、次の方々が表彰されました。(敬称略)

学校保健功労者(文部大臣表彰) 青柳信(千代小学校学校歯科医)

学校保健功労者 鈴木徳雄(富水小学校学校医)、山本倬司(桜井小学校学校医)、鶴塚 勉(白山中学校学校歯科医)、小西正樹(鴨宮中学校学校薬剤師)

交通安全功労者 深澤勝平(曾我地区交通指導員)

ざぶざぶ家族



市民相談

January
1月

①一般相談	休日を除く毎日 午前9時～午後4時
②法律相談(予約制)	8日(水)・22日(水)・29日(水)
③税務相談	21日(火)
④宅地建物取引相談	23日(木)
⑤登記相談	9日(木)
⑥防災相談	20日(月)
※②～⑥の時間は午後1時30分～3時30分	
⑦心配ごと相談	13日(月)・27日(月)
⑧宅地建物法律相談	24日(金)
※⑦⑧の時間は午前10時～午後3時	
⑨人権擁護相談	14日(火)・28日(火)
※時間は午後1時～3時	
⑩行政苦情相談	16日(木)
※時間は午後1時～4時	
⑪教育相談	17日(金)
⑫消費生活相談	10日(金)・17日(金)・24日(金)
※⑪⑫の時間は午前9時～午後4時	

問い合わせ

市民相談室

☎ 33-1383

税金・年金・補助金

市納付金は口座振替で

市県民税普通徴収分・固定資産税都市計画税・軽自動車税・清掃手数料・国民健康保険料・国民年金保険料・霊園管理料・保育料・住宅使用料・水洗便所改造資金貸付金返還金は、口座振替で納付できます。

お申し込みは、市内に本支店のある金融機関に市からの納入通知書と預金通帳、通帳のお届け印をお持ちください。

☎ 収納課 ☎ 33-1341

今月の納税

個人 市民税・県民税 第4期分

◎納期限は1月31日(金)です

◎口座振替払の方は、預貯金残高の確認を

主な税法改正のお知らせ

所得税

①平成8年分も、所得税額の15%相当額(最高5万円)が、特別減税として減額されます。

*利子所得や配当所得などで源泉分離課税が適用されているものは含まれません。

②平成8年分以後に行う土地建物等の譲渡に係る長期譲渡所得の税額が4千万円以下の部分については20%、4千万円を超え8千万円以下の部分については25%に引き下げられました。なお、8千万円を超える部分については、これまでどおり30%の税率です。

消費税

①平成8年4月1日から平成9年3月31日までの間に終了する課税期間に係る限界控除税額の計算が改正されました。従来の方法により算出した限界控除税額が10万円を超える事業者については控除税額が変わります。詳しくは税務署まで。

②平成9年4月1日から、消費税率が4%に改正され、地方消費税(消費税額の25%…消費税率換算で1%)が創設されます。この結果、消費税と地方消費税を合わせた税率は5%となります。

☎ 小田原税務署所得税担当 ☎ 35-4511内線411・412

確定申告はご自身で

確定申告書は、自己の1年間の所得をご自身で計算・記入して申告するものです。申告書などへの記載方法の相談は税務署まで。

☎ 小田原税務署所得税担当 ☎ 35-4511内線411・412

確定申告説明会

確定申告書の書き方など、所得税・個人事業税・住民税の共同説明会を次の日程で開きます。送付済みの確定申告書の用紙と説明書をお持ちになって会場にお越しください。

日時 2月7日(金) 午後1時30分～4時30分
場所 市役所7階大会議室

☎ 小田原税務署個人課税第1部門・所得税担当 ☎ 35-4511内線411・412

*譲渡所得、贈与税、相続税は、小田原税務署個人課税第6部門内線231まで

償却資産の申告は1月31日までに

償却資産を所有している法人や個人の方は資産税課に申告してください。申告書の記載で不明な点は、所得税確定申告書の控え(法人事業所は法人税確定申告書の控え)と印鑑をお持ちのうえ、お越しください。申告期限間近は混雑が予想されます。お早めにどうぞ。

該当する償却資産 1月1日現在、土地・家屋以外で、事業用に所有している構築物・建物付属設備・機械及び装置・船舶及び運搬具(自動車税・軽自動車税の対象資産は除く)工具・器具及び備品などの資産

☎ 資産税課 ☎ 33-1362

ON AIR

小田原かまぼこ

1/11(土)午前8時～8時30分
フジテレビ「晴れたらいいね」

小田原の防災

1/12日午後2時～
TBSテレビ

母子家庭への修学資金等貸付

母子家庭のお子さんの就職または修学に際して、次のような資金貸付制度がありますのでご利用ください。

【資金の種類】

修学資金 高等学校、専修学校、大学、各種学校に修学するための授業料、書籍代、交通費などに必要な資金

就学支度資金 高等学校、専修学校、大学、

各種学校などの入学に必要な資金
修業資金 事業を開始、または就職するための知識技能を習得するのに必要な資金
就職支度資金 就職するために必要な洋服、履き物などを購入する資金
申請方法 申請用紙は市役所児童福祉課(2階12番窓口)にあります。

この資金貸付申請は、随時受け付けますが、支度金については、1月20日から2月末日までに申請すると、4月初めに受けられます。

なお、申請には、保証人の印鑑証明書等が必要です。

また、児童福祉課ではこれらの資金貸付相談や、母子相談員によるいろいろな相談を承っていますので、お気軽にお越しください。

相談時間 平日午前9時～午後4時

☎ 児童福祉課 ☎ 33-1454

お知らせ

市・官公庁からのお知らせ

新主任児童委員決まる

平成9年1月1日付けで新しい主任児童委員25人が決まりました。

主任児童委員の皆さんは、子育てに対する支援などの相談援助活動をしています。民生委員・児童委員と同じように「個人の人格の尊重と守秘義務」などを法律で義務付けられていますので、お気軽にご相談ください。

☎ 福祉総務課 ☎ 33-1861

主任児童委員名簿(敬称略)

緑 坂本澄子	新玉 田中一乃
万年 山居みどり	幸 金田順香
十字 森谷彰夫	足柄 川田康弘
芦子 守谷眞智子	二川 安藤實英
東富水 石坂照子	富水 佐藤万起子
久野 初瀬川経子	大窪 舘山静子
早川 宮田政代	山王網一色 野澤順子
下府中 門松富子	桜井 榮 研三
豊川 栢沼淑子	上府中 宇佐美美知子
下管我 神保涼子	国府津 川口紀子
酒匂 藤原幸子	片浦 青木美代子
管我 稲毛律子	橘南 本田京子
橘北 小宮和子	

港の朝市

場所 小田原漁港 西側岸壁

時間 鮮魚は午前9時～

(鮮魚以外は午前8時～)

1月の開催日 18日(土) 25日(土)

小田原市漁協 ☎ 22-6617



小田原競輪
周辺道路総合交通規制日

1月 2日(木)～7日(火)
18日(土)～20日(月)
事務課 ☎ 23-1101

介護セミナー 福祉用具・住宅改造編

福祉用具を用いた介護技術や、住まいの改善・改修を学びませんか。

日時 2月26日(水)～28日(金) 3日間 (26・27日は午前10時～午後4時、28日は午前10時～正午)

場所 いそしぎ

定員 40人 (申込多数の場合抽選)

申込 はがきに住所・氏名・年齢・電話・職業・動機を書いて1月6日～2月14日に、〒250 小田原市城山2-1-5 小田原市社会福祉協議会 ☎ 35-4000

尊徳記念館囲碁教室

日時 2月2日(日)午前9時30分～午後4時

場所 尊徳記念館

定員 主に初心者20人 (小・中学生、経験者も歓迎)

講師 高橋広毅さんほか

参加料 無料

用意するもの 筆記用具 弁当

申込 1月7日(火)から直接または電話で 尊徳記念館 ☎ 36-2381

沼津御用邸巡りと北条早雲シンポジウム

企画 北条早雲史跡活用研究会 (小田原市・沼津市・荇山町)

期日 1月24日(金) (市マイクロバス使用)

定員 市内在住の方・30人・先着順

コース 興国寺城、沼津御用邸、北条早雲シンポジウム (沼津市民文化センター)

集合 午前8時15分小田原駅西口

解散 午後6時小田原駅西口

参加料 100円 (保険料・当日徴収)

その他 弁当持参

申込 1月8日(水)～16日(木)に電話で 文化交流課 ☎ 33-1706

三ツ俣遺跡群見学会 —古墳時代から江戸時代の遺構—

日時 1月12日(日)午前10時～、11時～、午後1時～、2時～ (1回20分程度)

場所 国府津2447ほか 国府津小学校北東 ※小雨決行

申込 かながわ考古学財団三ツ俣遺跡事務所 ☎ 48-2852

こどもの行事

児童対象の行事など

尊徳記念館こども映画会

期日 1月11日(土)

場所 尊徳記念館

プログラム (アニメ) 虹猫のぼうけん

(11分) アルプスの少女ハイジ 立ってごらん (27分)

時間 午前10時～、午後2時～

定員 60人

入場料 無料

申込 尊徳記念館 ☎ 36-2381

図書館こども映画会

時間 **A** **B**とも午後1時30分 (開場1時)

入場料 無料

申込 かもめ図書館 ☎ 49-7800

A かもめ図書館会場

場所 視聴覚ホール

定員 180人・先着順

プログラム (アニメ)

① 1月5日(日) トンデモネズミ大活躍 (71分)

② 1月11日(土) ぼくと子犬のわんぱく大事件 (児童劇47分)

③ 1月12日(日) 美しいさいごの葉 (19分)、杜子春 (22分)

B 市立図書館会場

場所 小劇場

定員 80人・先着順

プログラム (アニメ)

① 1月19日(日) つるのおんがえし (18分)、ばけくらべ (21分)

募集

人員、作品、参加者の募集など

消費生活モニター

募集人員 30人

応募資格 市内在住の20歳以上の女性で、消費物資の販売に直接関係のない人

活動内容 生活関連物資価格調査・研修会・施設見学会等

任期 平成9年4月(委嘱日)～平成11年3月31日

謝礼 1万5千円(年額)

応募方法 はがきに住所・氏名・年齢・電話番号・職業を書いて、2月28日(金)までに、〒250 小田原市荻窪300 小田原市役所市民生活課

申込 市民生活課 ☎ 33-1396

梅干し・梅料理コンクール

募集資格 小田原市、南足柄市、足柄上郡に在住・在勤・在学の方。詳しくは梅の里センターにある応募用紙をご覧ください。

応募方法 応募用紙に必要事項を書いて、梅の里センターへ

申込 梅干しコンクール

募集期間 1月7日(火)～17日(金)

審査 1月24日(金)午後1時30分～



場所 梅の里センター1階会議室

申込 梅料理コンクール

募集期間 2月1日(土)～15日(土)

搬入 2月22日(土)午前11時～正午

審査 2月22日(土)午後1時30分～

場所 梅の里センター1階会議室

※梅料理の試食・実演会を行います。

梅の里センターで2月23日(日)午前11時から

申込 梅の里センター ☎ 42-5321

かながわ・ゆめ国体合唱隊員

平成9年のリハーサル大会、平成10年の本大会で合唱団体と一緒に歌ってみませんか。

活動内容 バスケットボール競技(会場は小田原アリーナ)の開始式・表彰式等での斉唱または合唱

募集人数 50人・先着順

募集期間 1月6日～31日(当日消印有効)

応募資格 市内在住・在勤・在学の方で、昭和57年4月1日以前に生まれた方(高校生を除く)

応募方法 往復はがきに住所・氏名・年齢・性別・電話番号・学校名または職業を、返信用はがきに住所・氏名を書いて、1月31日までに、〒250 小田原市荻窪300 小田原市役所国体推進課内かながわ・ゆめ国体小田原市実行委員会

申込 国体推進課 ☎ 33-1663

税金・年金・補助金

納税、年金、各種手当について

給与支払報告書・法定調書の提出はお早めに

平成8年分の給与支払報告書・法定調書の提出期限は、1月31日(金)です。お早めにご提出ください。

提出先

○給与支払報告書は、受給者の平成9年1月1日現在の住所地の市区町村長へ。

○源泉徴収票・報酬等支払調書・不動産の使用料等の各種支払調書は、税務署へ。
*給与所得の源泉徴収票等の法定調書は、合計表とともに提出してください。

申込 市民税課市民税第2係 ☎ 33-1354

小田原税務署個人課税第1部門・資料情報担当 ☎ 35-4511内線414

講演・教室

講演会・展示・発表

生涯学習
ボランティア講座

生涯学習ボランティアに関心のある市民の方と『きらめき☆市民教授』として登録されている方を対象に、講座を開きます。

日時 2月6日(木)・14日(金)・21日(金)の3日間
午後2時～4時

場所 中央公民館

内容・講師

第1回『いまボランティアの時代
(予定)』(2月6日)
天野祐吉さん(コラムニスト・コメンテーター)

第2回『好感の持たれる接し方』
(2月14日)加藤敬子
さん(元テレビ朝日アナウンサー)

第3回 ボランティアの体験事例発表(2月21日)市内、他市のボランティア

定員 70人

参加料 無料

申込 1月6日(月)から電話で社会教育課

☎33-1720または中央公民館☎35-5300

あなたも市民教授に

生涯学習ボランティア人材バンクに『きらめき☆市民教授』として登録し、活動していただける方(個人・団体)を募集しています。

おいしい漬物の漬け方といった身近な生活の知恵から、楽器演奏や絵画など、どんなジャンルでもかまいません。

また、講師をお探しの方には、市民教授をご紹介します。

申込 社会教育課☎33-1720または
まなびの相談室☎47-1515

TAKE A CHANCE

～チャレンジャー集まれ～

プログラムの内容は皆さんで話し合いながら実施していただきます。

日ごろ、こんなことやってみた、あんなことができたかなと思っている人。また、漠然とだけ何かやってみたと思っている人。みんな集まって何かしてみませんか。

対象者 市内に在住・在勤・在学の16歳以上の方20人

受講料 無料

実施時期 2月1日から3月29日までの毎週土曜日の午後2時から4時

申込期間と申込方法は右上の「成人学校」と同じです。

問 中央公民館 ☎35-5300



市民プラザ

野鳥観察会

日時・場所

- ① 1月11日(土)酒匂川河口
午前9時酒匂橋付近河口集合
- ② 2月8日(土)芦ノ湖方面
午前8時小田原駅西口集合
- ③ 3月8日(土)真鶴半島

午前9時30分真鶴駅集合・弁当持参
④ 4月5日(土)コアジサシ台地づくり
午前9時富士道橋付近鈴廣前の酒匂川岸边集合

費用 ②のみ交通費1,000円

申込 実施日の2日前までに、日本野鳥の会 頼☎36-9563

成人学校ウインターセミナー

対象 16歳以上で市内に在住、在勤、在学の方

申込 受付日に直接または往復はがきでお申し込みください。

【直接申し込む場合】

受付日時・場所

- ① 中央公民館 1月21日(火) 午後1時30分～2時・中央公民館ホール(2時の時点で定員オーバーの科目は受付を締め切り、直ちに抽選)

- ② 国府津公民館・各分館 表のとおり(2時の時点で定員オーバーの科目は受付を締め切り、直ちに抽選)

注意事項

- ① 抽選は、1人1科目
- ② 定員に達しない科目は、開講日の前日まで会場となる公民館で受け付け(マロニエの科目は国府津公民館で)

工の科目は国府津公民館で)

【はがきで申し込む場合】

申込方法 往信用に、住所・氏名・電話番号・託児希望の有無・受講希望科目(1人1科目)を、返信用宛名面に、住所・氏名を書いて申し込んでください

締め切り 1月16日(木) 当日消印有効

宛先 〒250 小田原市荻窪300 小田原市中央公民館

託児 中央公民館とマロニエの平日と土曜日の、午前・午後の部の講座のみ。対象は2歳以上で未就学の幼児。1日100円。受け付け時に申し込みを

問 中央公民館 ☎35-5300

国府津公民館 ☎48-2035

(分館の講座の問い合わせは中央公民館へ)

■中央公民館 科目一覧

	科目	日程	回数/定員	受講料/教材費
午前の部	トルストイを読む	1/31～3/28 毎週金曜日(10:00～12:00)	8回/30人	3,200/ 500
	川柳を楽しむ	2/6～3/27 毎週木曜日(10:00～12:00)	8回/20人	3,200/ 0
午後の部	ステンドグラス ～光の芸術を楽しむ～	2/4～3/25 毎週火曜日(13:30～15:30)	8回/20人	3,200/12,000
	ウォーキング教室 ～美しく歩くために～	2/14～3/21 毎週金曜日(14:00～15:30)	6回/30人	2,400/ 0
夜間の部	戦国関東三国志	2/12～3/19 毎週水曜日(18:30～20:30)	6回/30人	2,400/ 0
	東洋医学からみた生活の知恵 ～健康は自分で守り育てるもの～	2/7～3/28 毎週金曜日(18:30～20:30)	8回/30人	3,200/ 0
土曜・日曜の部	水彩画入門	2/1～3/22 毎週土曜日(10:00～12:00)	8回/30人	3,200/ 2,000
	楽しいお弁当づくり	2/2～3/23 毎週日曜日(10:00～12:00)	8回/30人	3,200/ 3,500

■国府津公民館・分館 科目一覧

会場	科目	受付日時・場所	日程	回数/定員	受講料/教材費
マロニエ	季節の家庭料理	2科目とも 1/23(木)13:30～14:00	1/29～3/19 毎週水10:00～12:00	8回 24人	3,200/10,000
マロニエ	ジャズ体操 & ジャズダンス	国府津公民館	1/31～3/28 毎週金10:00～11:30	8回 30人	3,200/ 0
豊川分館 (豊川支所に併設)	英会話	1/22(水) 豊川分館	2/5～3/26 毎週水18:30～20:00	8回 20人	3,200/ 0
下曽我分館 (下曽我分館に併設)	パッチワークキルト	1/21(火) 下曽我分館	2/4～3/25 毎週火13:30～15:30	7回 20人	2,800/ 2,000
片浦分館 (片浦支所の2階)	アップリケキルト	1/22(水) 片浦分館	2/5～3/26 毎週水10:00～12:00	8回 20人	3,200/ 5,000
曾我分館 (曾我支所に併設)	ちぎり絵	1/23(木) 曾我分館	2/6～3/13 毎週木10:00～12:00	6回 20人	2,400/ 3,600
尊徳記念館	～楽しく歌う～ 発声講座	1/24(金) 尊徳記念館	2/7～3/28 毎週金10:00～12:00	8回 30人	3,200/ 500

NHKのど自慢 ～小田原梅まつり協賛～

ゲスト 北島三郎さん・田川寿美さん



■観覧者募集

日時 2月9日(日)

開場 午前11時 終演午後1時30分

場所 市民会館

申込 往復はがきに(1枚1人)申込者の住所、氏名、電話と観覧希望と書いて、1月10日(金)(必着)までに〒250 小田原市荻窪300番地小田原市役所文化交流課「のど自慢観覧係」まで。

申込多数のときは抽選。入場無料

放送予定 3月23日(日) 午後0時15分～1時
NHK総合、衛星第2、ラジオ第1

☎ 文化交流課 ☎ 33-1706

■出場者募集

日時 2月8日(土)(予選)

2月9日(日)(収録)

場所 市民会館

申込 往復はがきに(1枚1人または1組)
①住所②氏名③年齢④職業⑤電話番号
⑥歌う曲⑦その曲を歌っている歌手名
⑧選曲理由を書いて1月13日(月)(必着)までに〒231 横浜市中区本町1-4 NHK横浜放送局「のど自慢出場係」まで。申込多数のときは抽選。

☎ NHK横浜放送局 ☎ 045-211-0418

防災フェア

この機会に、身の回りの安全をもう一度確かめてください。なお、市では木造住宅

の耐震診断費用の補助や相談を受け付けています。

日時 1月15日(水)～17(金) 午前10時～午後8時

場所 ダイドープラザ・イトーヨーカドー

内容 地震被害の状況、地震に強い住まいの建築構造、災害時に必要な物資などを、写真、パネル、模型で展示

☎ 建築指導課 ☎ 33-1434

郷土文化館ビデオ上映会

明治・大正・昭和にわたる小田原のなつかしい風景や風俗をアニメ風に再現した『小暮フィルム』を上映します。

日時 1月18日(土) 午後1時30分～3時30分

会場 かもめ図書館

内容 「国府津駅今昔とちんちん電車」「続ちんちん電車」「人車と軽便」「小田原町大震災」

対象 小学生以上180人・先着順

参加料 無料

申込 1月11日(土) から郷土文化館 ☎ 23-1377

新年の書といけばな展

日時 1月2日(木)～15日(祝) 午前9時～午後4時30分(閉場午後5時、最終日は午後4時まで)

場所 小田原城天守閣2階・中4階

☎ 小田原城天守閣 ☎ 23-1373

はたちの同窓会

今春成人式を迎える皆さん、今から心待ちのことと思います。

今回は「なつかしい友達と同窓会気分！」をキャッチフレーズに成人式を行います。

日時 1月15日(祝) 午前10時～

場所 小田原アリーナ(下の地図を参照してください)

小田原アリーナ

ティールラウンジ出店業者募集・施設無料開放・トレーニングルーム講習会

☎ 小田原アリーナ ☎ 38-1144

■ティールラウンジ出店業者募集

募集要領

①業務内容 ティールラウンジでの飲食物提供業務と売店業務

②営業場所 小田原アリーナ内3階ティールラウンジ(250m²・厨房を含む)と1階売店(8m²)

③営業日・時間 午前10時～午後9時(月曜、年末年始休館)

④募集業者数 1社

⑤応募資格
・営業実績(飲食業務)5年以上
・正規従業員5人以上

⑥選考方法 書類審査と面接

申込 小田原アリーナ(体育課窓口)にある申込

書に必要な事項を書き、1月6日(月)から21日(火)(必着)に直接または郵送で、〒250 小田原市中曾根263 小田原アリーナへ。なお、受付終了後、説明会をします。

■施設無料開放

期間 1月5日(日)～12日(日)

時間 午前9時～午後9時(最大2時間使用のロケーション)

開放施設

・メインアリーナ(バスケットボール、バレーボールなど)

・サブアリーナ(卓球、バドミントンなど)

申込 当日朝9時から現地(小田原アリーナ)で受け付け。

■トレーニングルーム講習会

講習を受けた方(1回の受講)がトレーニングルームを利用できます。

期日 1月5日(日)～12日(日)(6日は除く)

時間(1回約1時間30分)

○平日 1回目・午後1時～ 2回目・午後4時

対象 昭和51年4月2日から52年4月1日までに生まれた方(平成9年1月1日現在、小田原市に住民登録のある方)

☎ 青少年課 ☎ 33-1723

スポーツ

各種スポーツ大会、講習会など

スポーツ会館 トレーニングルーム利用者講習会

小田原スポーツ会館トレーニング室を利用する方の講習会です。高校生から利用できます。

日時 ①1月11日(土) 午後1時30分～3時

②1月22日(水) 午後6時30分～8時

③1月25日(土) 午後6時30分～8時

④2月8日(土) 午後1時30分～3時

☎ スポーツ会館 ☎ 23-2465

市駅伝競走大会 ～ご協力とご声援を～

日時 1月19日(日) 午前9時スタート

1区(5.4km) 市役所～飯泉橋～市農協本店前(9時17分)

2区(2.8km) 市農協本店前～富士見橋～国府津公民館前(9時27分)

3区(5.2km) 国府津公民館前～中河原信号～小田原球場(9時43分)

4区(4.4km) 小田原球場～報徳橋～明治製菓入口(9時57分)

5区(4.0km) 明治製菓入口～螢田駅前～川崎陸送(10時10分)

6区(3.8km) 川崎陸送～環境事業センター～舟原公民館(10時24分)

7区(4.6km) 舟原公民館～三国工業～久野川橋～市役所(10時39分)

※事故防止のため、車による応援は禁止

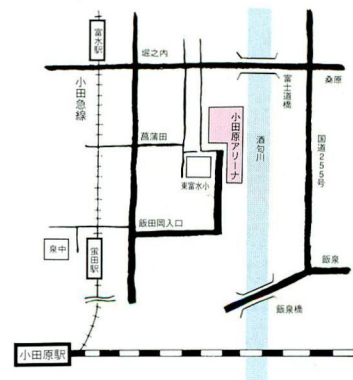
☎ 小田原アリーナ(体育課) ☎ 38-1147

～3回目・午後7時～

○土・日曜日 1回目・午前10時～ 2回目・午後1時～ 3回目・午後4時～

対象 高校生以上・40人(1回につき)・先着順

申込 1月5日(日)～講習当日に、小田原アリーナ(体育課窓口)へ直接申し込みを。



イベント

各種催しものなど

市民ロビーコンサート

『春待つ鶯からのメッセージ』

今回は市民ロビーコンサートを支えてくださった故深津百合子さんをしのいで、深津さんゆかりの若手グループにより、美しいメロディを歌とピアノでお贈りします。

日時 1月30日(木)午後0時20分～50分

会場 市役所2階ホール

出演 田代博子さん・寶樹和枝さん・田端ゆみさん

☎ 文化交流課 ☎ 33-1706

地球市民フェスタ97
in ODAWARA

『みんな仲間・となりを知ろう・世界を知ろう』

国際社会への理解を深めていただくため、市内の国際関係団体が中心となり、従来の「きらめき国際シンポジウム」を、手作りのおまつりとして開催します。

日時 2月16日(日)午前10時～午後4時

場所 マロニエ

内容

〈きく〉外国籍住民の声を聴く講演会や討論会など

〈みる〉展示による国際関係団体の活動紹介やバンブーダンス、サンバ、北條太鼓など。各国の芸能も披露されます。

〈かう〉世界の物品販売コーナーやスリランカのカレー、ブラジルのコーヒーといった世界の味や、綿菓子などの模擬店

〈その他〉フリーマーケットや介護に関するフォーラムなど

☎ 文化交流課 ☎ 33-1707

男女共同社会づくり市民フォーラム
～誰もが安心して暮らせるために～

家族のつながりが優しくなるよう、調査、研究した発表を行います。

日時 2月16日(日)午前10時～正午

場所 マロニエ

内容 出産や突然介護者が必要な時についての調査発表。パネリストとの意見交換

定員 70人・先着順

託児 2歳以上就学前まで(予約制)

発表 おだわらヒューマンフォーラム実行委員会

申込 1月16日(木)から女性行政室 ☎ 33-1725

地域女性フォーラム
おだわら表情

「女性の目でみたひとづくり」を考えるフォーラムを開催します。お住まいの地域や興味のあるテーマの会場に参加して、小田原について、女同士で気軽に話し合いませんか。

対象 市内在住、在学、在勤の女性30人・先着順

参加料 無料

託児 2歳以上就学前まで(予約制)

申込 女性行政室 ☎ 33-1725

	日時	会場	内容
第1回	1/21(火) 14:00～16:00	梅の里 センター	輝いて農業をする女性
第2回	1/28(火) 18:30～20:30	小田原駅前 ふらっとスポット	人とかかわりを 生き生き保つために
第3回	1/31(金) 14:00～16:00	国府津公民館	言葉にできない 心のことば
第4回	2/8(土) 14:00～16:00	マロニエ	女性の社会参加と 学童保育
第5回	2/13(木) 14:00～16:00	尊徳記念館	マスメディアと女性

かながわ・ゆめ国体
ODAWARAふれあいフェスタ

かながわ・ゆめ国体のマスコット「かなべえ」が待っている!

日時 平成9年2月2日(日)午前10時～午後4時

場所 マロニエ

内容 講演「ゆめ国体が目指すもの」(県国体局長・碓井進さん)／市民運動推進員委嘱式／絵画コンクール表彰式・同作品展示／国体紹介パネル展示／輪投げ大会／ちびっこ広場／市民運動テーマ別紹介コーナー／花づくり講習会／民泊講習会など

☎ 国体推進課 ☎ 33-1661

いこいの森の新春行事

いこいの森で、農村の新春行事「だんご焼き」をします。おだんごを持ってお出かけください。

また、新しくオープンした「体験交流センターきつつき」で、木工体験教室や、シルバー大学の方々による紙芝居などを行うほか、楽しい行事がたくさんありますので、ご家族づれでご参加ください。

期日 1月15日(祝)

内容・時間

だんご焼 午前11時～午後2時

(あそびの広場)

だんごのぞうすいを食べる会 午前11時～午後1時 (キャンプ場炊事場)

木工体験教室 午前10時～午後5時 (体験交流センター)

紙芝居、歌の会 午後1時～午後5時 (体験交流センター)

農林産物即売会 午前11時～午後1時 (管理棟前)

宝さがし 随時、会場内で

参加料 無料

だんごの販売 当日に、だんご、だんごの雑炊の販売もします。1月11日(土)までにいこいの森管理棟にお申し込みください。

・だんご1枝 200円

・だんごの雑炊1杯 200円

☎ いこいの森 ☎ 24-3785

干支にちなむ丑展

今年の干支である「丑(うし)」に関する美術品・民俗資料・郷土玩具などを展示。

日時 1月25日(土)～2月16日(日) 午前9時～午後5時 (入館は4時まで)

場所 郷土文化館

入場料 無料

※干支「丑」にちなむ自作の美術工芸品を出品される方は1月10日(金)までに連絡を。

☎ 郷土文化館 ☎ 23-1377

フラワーガーデンのもよおし

①展示会「シクラメン展示会」

期日 1月14日(火)～19日(日)

②園芸教室「花鉢物の手入れ」

日時 1月18日(土) 午後1時30分～

定員 50人

申込 1月13日(月) 午前9時からフラワーガーデンへ

③草花の即売会

日時 1月12日(日)・26日(日) 午前9時～午後3時

☎ フラワーガーデン ☎ 34-2814

ほほえみ演芸会

シルバー大学の皆さんが、日ごろ練習している楽しい演芸を披露します。

日時 1月25日(土) 午前10時～11時30分

場所 尊徳記念館

内容 大型紙芝居「ねずみきょう」、パネルシアター「月へのぼったうさぎ」、マジックほか

■マジックや手あそび

事前に参加者を募集します。

対象 幼児と小学校低学年40人(保護者同伴可)

参加料 無料

申込 1月7日(火)から尊徳記念館

☎ 36-2381

広報 おだわら

January 1, 1997 No.690

まちの魅力を発信

'97ミス小田原



観光協会では平成9年度ミス小田原を募集しています。

小田原の魅力をあなたから全国に発信してみませんか。

応募資格 市内に在住・在勤・在学する18歳以上（平成9年4月4日現在）の未婚の女性（高校生を除く）で1年間に行われる観光行事や市の公式行事に参加できる方

申込方法 応募用紙に必要事項を記入し、履歴書用写真（5cm×5cm）2枚を添えて2月20日（木）までにお申し込みください。応募用紙は観光協会（商工会議所内）、観光課（市役所5階）にあります。

第1次選考会（面接）

3月1日（土）午後2時～6時 商工会議所
最終選考会

4月4日（金）午後5時30分 中央公民館
発表・認定式 最終選考会で「ミス小田原」3人を選出し、認定式を行います。ミス小田原には、賞金のほか、数々の豪華賞品を贈ります。

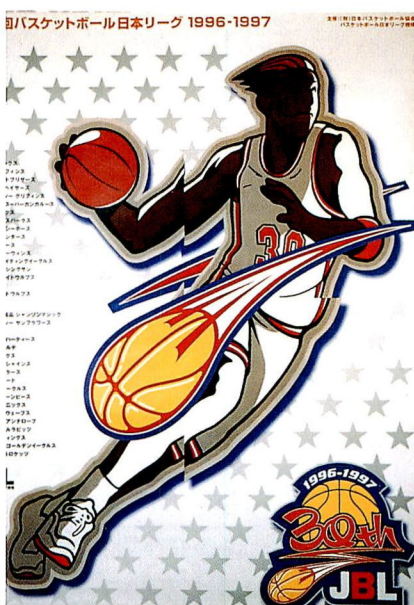
☎ 観光協会 ☎ 22-5002

mmessage

小田原アリーナ完成記念

バスケットボール日本リーグ

男子 いすゞ 対 NKK
女子 ユニチカ 対 第一勧銀



男子「いすゞ 対 NKK」は、昨年のリーグ1・2位の対戦。多数の全日本選手や元NBAダンクコンテスト優勝者も所属しています。

当日はTBSでテレビ中継（男子）されます。

日時 1月26日（日）正午～午後4時30分

場所 小田原アリーナ

チケット販売

体育協会（城山陸上競技場内）と扇屋スポーツ

大人 1500円

小人（小・中・高校生）1000円

親子券（大人十小人）2000円

ローソン、チケットセゾン、チケットぴあ

1枚 1500円（小人、親子券なし）

☎ 体育協会 ☎ 24-0343

第10回記念

おだわら尊徳マラソン大会

今大会は第10回記念大会として豪華景品も多数用意しています。

日時 3月2日（日）午前9時スタート（小田原アリーナ前）

種目 10km、ハーフマラソン

種別 男子年齢別（29歳以下・30歳代・40歳代・50歳以上）、女子一般

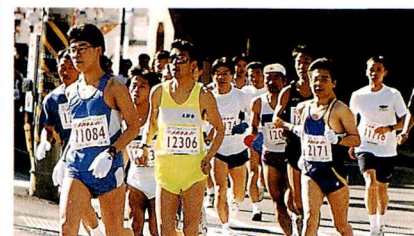
定員 2000人・先着順

参加料 3,000円

申込方法 12月20日（金）～1月20日（月）に尊徳マラソン大会要項に付いている郵便振替用紙に必要事項を記入して、お申し込みください。要項は体育協会（城山陸上競技場内）、小田原アリーナ、マロニエ、支所・連絡所などにあります。

☎ 尊徳マラソン大会実行委員会（体育協会内） ☎ 24-0343

FAX 22-5752



1月11日（土）午前9時～正午

消防出初め式



日時 1月11日（土）午前9時～正午

内容 消防演技・相洋高校吹奏楽部の演奏・小田原古式消防記念会によるまといの振り込みやはしご乗り・幼年消防

クラブの演技など

式典 三の丸小学校校庭（午前9時10分～）

演技 お堀端通り（午前10時40分～）

※雨天の場合は、式典のみ市民会館大ホールで行います。

交通規制 午前10時から正午まで、お堀端通りの一部が通行止めになります。

サイレンの吹鳴 午前7時に市内全域で一斉にサイレンが鳴ります。火災と間違えないようご注意ください。

☎ 消防本部総務課・警防課 ☎ 49-4410
内線414・422